

土佐茶の名産地 高知県仁淀川町

地域おこし協力隊 (茶業+α)

募集中!!

(農業振興支援3名)

写真提供 農事組合法人 池川茶業組合(第59回高知県茶品評会(H31~R5年度) 最優秀賞 高知県知事賞 受賞)

仁淀川町は土佐茶の名産地

南国土佐のお茶どころとして、「仁淀ブルー」で知られる日本一の清流沿いに広がる仁淀川町は高知県内トップクラスの土佐茶の産地。その全国に誇る豊かな自然や特産品を使った個性的な食、山里の人と風土が作り上げた文化に恵まれた町です。

この長年受け継がれてきた町の特産品である「お茶」の生産を守るとともに、「プラスα(アルファ)」を組み合わせ、地域の農産物を守りたい!新しい農家のカタチを作り上げたい!イチからやってみよう!仁淀川町独自の農家のライフスタイルを見出したい!

そんなやる気のある方のご応募をお待ちしています!



仁淀川町の人口・世帯数

(令和7年6月2日現在)

総人口: 4,380人
男女比: 男性 2,133人 女性 2,247人
世帯数: 2,573世帯
面積: 333.00km²

■給与・待遇

任期最大3年間 月額 190,600 円～ (週休3日)

任期中は住居無償貸与 福利厚生・通勤・期末手当あり

※応募要件あり

その他詳細は町ホームページ・募集要項をご確認ください。

仁淀川町

ホームページ



観光情報サイト

『によどがわ. TV』



問合先: 仁淀川町農林課

TEL: 0889-35-1083 (平日 9:00~17:00)

Mail: nourin@town.niyodogawa.lg.jp

地域おこし協力隊

農業振興支援 3名 募集！

(茶業+α)

南国土佐のお茶どころとして知られる仁淀川町。
土佐茶のなかでもひときわ力強いテイストで、香りが強く、旨味の濃いお茶が自慢です。

茶畑は町内の各地に広がっており、お茶の公的な試験研究機関は県内で仁淀川町にしかありません。

緑の水辺に映える、斜面のお茶畑。この美しい風景は、栽培に最適な環境から生まれました。昼と夜の寒暖差の大きさ、石灰質などミネラル豊富な秩父古成層の土質、短い日照時間など、天の与えた自然条件に恵まれています。

ミッション

仁淀川町は高知県内トップクラスの土佐茶の産地ですが、傾斜地が多いため、農産物の生産条件が厳しく、さらに高齢化や人口流出に伴い、後継者・担い手の不足や耕作放棄地の増加が課題となっており、茶業を守っていくために早急な手立てが必要となっています。長年受け継がれてきた町の特産品である「お茶」の生産を維持するとともに、お茶づくりの閑散期に取り組む高収益農作物の発掘など、お茶を中心とした農業振興(茶業+α)に取り組めます。

業務内容

- ・茶農家の指導のもと、担い手として必要な茶業に関する技術(栽培・加工等)の習得
- ・仁淀川町の特産品である「お茶」の生産維持に向けた生産者支援
- ・お茶づくりの閑散期に取り組む新たな高収益農作物の発掘(ゆず・梅・栗・山椒など)
- ・有機栽培に適した作物の実現可能性などの検証活動
- ・就農に向けた計画づくりなど
- SNS等の活用による農業を通じた仁淀川町の魅力の発信
- ・その他、仁淀川町が依頼する業務及び活動に関すること

■1日のスケジュール例■

(基本的には現場での活動となります。)

8:30 役場へ出勤

9:00～12:00 茶農家の現場で生産支援

13:00～17:00 新たな品目の情報収集



ゆず



山椒



梅



栗

茶業+α(アルファ)とは・・・？

お茶とお茶以外の高収益農作物(ゆず・梅・栗・山椒など)を組み合わせ、お茶を中心とした複合経営を実践する農家スタイルです。